



みんなの力でみんなの幸せを

s a w a r a b i

さわらび

2

February
2008
vol.418

医学雑誌▶ 「重症ゼブシスに対する特効薬の開発」

福祉村病院 先端医療担当副院長 / 名古屋市立大学名誉教授 岡田 秀親

特集▶ 楽しいよ！介護の仕事



「重症ゼプシスに対する

特効薬の開発」



福祉村病院
先端医療担当副院長
名古屋市立大学
名誉教授
岡田 秀親

研究者である医師が発明した治療法が実際に患者さんの治療に役立つことを明らかにするには、患者さんを実際に治療して確かめる以外に方法はありません。臨床治療研究とも呼ばれますが、率直にいえば患者さんの了解を得ての人体実験です。しかし、殆どの治療行為は見方によれば人体実験ということもできます。医学が進歩したとはいえ、人の体の仕組みの全てがわかっているわけではないので、自動車や時計の修理の様には手順が明確にならないことが多く、効果を試しながら手探りで治療

を進めざるを得ないので患者さん夫々で治療法も変わってきます。したがって、医療行為は本質的には小さな人体実験の積み重ねで成り立っているともみならずもできます。治療法に対する患者さんでの効き方を見ながら行うので、反応の観察力の鋭さで医師の力も大きく異なってきます。いずれにしても、医師の判断力が重要なわけですので、医師法でもその点が重視されています。そのため、医師が患者にとって有用であると判断した時には医師の判断が優先されることになっています。そのために、医師が試みる価値があると判断した時には、その治療法を試してみることができ、それが医師主導型臨床試験です。例えば、研究者である医師が自ら行った動物での治療

実験で顕著な治療効果を得た場合、それに基づき、患者さんの治療で試してみるような場合がそれにあたります。

敗血症は感染患者の血液中から生きた病原細菌を検出できることで名付けられた病態です。しかし、国際的には血液中から病原細菌を検出できなくても、敗血症病態と言われるようになりました。感染病態では大量の抗生物質が使われ、血液の中に抗生物質が流れるほどです。血液の中の菌を培養して増やそうとしても、抗生物質も含まれているのでは生き菌を増やすことが難しいのは当然です。敗血症の名前が付けられたのは抗生物質が発見される前のことでしたので、容易に菌を培養することができた時代でした。それにも拘わらず病原細菌を培養によって検出することにこだわってきた日本医学界の無神経さを示す例でしょう。前例を重んじる風習は日本の官僚機構に蔓延して、幾多の無駄と無責任を生

んでいることにも繋がるように思えます。

日本でもやつと世界の潮流に従って、敗血症の定義が見直されています。いわゆる多臓器不全(MOD)や全身の血管の中で血液が固まってしまう多発性血管内血液凝固症(DIC)として問題になる病態は、全身性炎症病態(SIRS: Systemic Inflammatory Syndrome)と定義され、その内で感染が原因となっているものがSeptic(敗血症)と改めて定義されました。「敗血症」と呼ぶと旧来の「敗血症」と混乱することもあり得るのでSepticをゼプシスと呼ぶことが推奨されています。

SIRSの診断基準は、全身性炎症を反映する項目…体温(38.3℃以上)の発熱または36℃以下の低体温)、心拍亢進(120/min以上)、頻呼吸(30/min以上)、炭酸ガス分圧低下、末梢血口血球増多(12000/mm³以上)または減少などの内で、2項目以上に異常のある状態がSIRSとされ、

このSIRSの病態が感染で引き起こされているものがゼブシス（敗血症）です。

ゼブシスの内で、肝臓、腎臓、肺などの臓器機能障害を起したり、血管の中で血液が固まってしまったり、心臓や脳に不都合を起す循環不全で血液中に乳酸が増えて酸性になり、尿も出なくなつて意識が混濁してしまふことがあります。血圧も下がつてしまふショック状態になることがあります。このような状態になつてしまうと30%の患者さんは助けられません。重症ゼブシスと呼ばれます。

この重症ゼブシス（重症敗血症）の動物実験モデルとして、致死量の細菌毒素を静脈注射したカニクイザルは翌日には死んでしまいます。また、豚の新生児（生まれたばかりの赤ちゃん豚）のお腹を開けて腸を縛り、そこに孔を開けると糞便がおなかの中に漏れ出て腹膜炎を起し、9時間目にはみんな死んでしま

います。漏れ出た糞便の中の細菌を殺すために大量の抗生物質を投与しても救うことはできません。これらの実験動物は重症ゼブシスの病態のモデルです。これらの動物に対して私どもが開発したペプチド剤を注射すると助けることができたので重症ゼブシスの患者さんにも救命効果を発揮すると期待しています。

そこで、重症ゼブシス（重症敗血症）で瀕死な状態になっている患者さんに対する治療効果を確信して、それを実証するために患者さんでの治療研究をしたいと考え準備を進めています。

実際に患者さんに使ってみるためには厳格に管理されたシステム（GMP）でペプチドを合成する必要があります。GMPでペプチドを合成してもらうためには10グラムだけでも一千万円程の経費がかかります。人に使うのだから、厳重な安全性が求められるのは当然でしょう。次にそのGMPペプチドには赤性や思い

がけない副作用が全くないことを動物実験で再度確認する必要があります。安全性試験を受託することを厚生労働省から認定された会社に委託すると八千万円程の経費がかかります。これらの経費は簡単に都合できる額ではないので、文部科学省の新技術振興機構に開発費の申請を行っています。重症ゼブシスの患者を救命できるようになれば、国民や社会にも大きな貢献となるので、申請が採択されることを期待しています。

それが採択されるとGMPペプチドができて安全性試験も委託できるので、半年ぐらいで臨床治療研究ができる段取りになります。しかし、すぐに実験治療ができるわけではありません。安全性試験などのデータや動物実験での治療成績をもとに、患者さんでの実験治療をするための具体的な計画書をつくり、倫理委員会での承認を得る必要があります。承認を受けるためには、患者さんなどへの具体的な説明の仕方や、その

内容について、患者さんが了解したことを文書で示す承諾書の書式なども整っていることが求められます。

倫理委員会の承認が下りたら、第一段階として健康人での安全性試験が予定されます。動物での安全性試験は済んでいても、人での安全性を患者さんの治療に先立って確認する必要があります。治療実験に使うときと同じ量と方法で正常な健康人に投与して思いがけない副作用のないことを確かめておくためです。このような段階を経て、はじめて患者さんでの実験治療を開始できるので、それまでには一年以上の時間がかかると思います。福祉村病院に入院中の患者さんで重傷ゼブシス（重症敗血症）に陥って瀕死の病態の患者さんが対象になると考えられますが、福祉村病院の患者さんは殆どが高齢者です。壮年の患者さんでの実験治療については名古屋市立大学病院の集中治療部に分担をお願いしたいと考えています。

赤津 裕康

【共同研究紹介】

今年からまた暫くの間、福祉村病院長寿医学研究所がどのような施設とどのような研究を展開しつつあるのかをシリーズでご紹介していきます。

第一回はこの連載のきっかけとなった株式会社MCBI（筑波大学発のベンチャー企業です）、筑波大学大学院人間総合科学研究科内田和彦准教授、筑波大学臨床医学系精神神経科朝田隆教授との共同研究です。

昨年秋に共同研究契約を結び、この春から本格的に始動する予定になっています。本研究の目的は「アルツハイマー病などの神経変性性認知症

の病態究明と診断法・治療法の開発」

でアルツハイマー病新鮮脳組織と体液のプロテオーム解析を手法としていきます。プロテオーム(Proteome)という語はタンパク質を意味するProteinと「全体」を意味するomeから作られ、一九九五年に初めて登場し、生物学的な系において存在しているタンパク質の総体の事をさします。その解析には電気泳動や質量分析といった手法を用いますが、最近の技術の進歩(具体的には数年前にノーベル賞を受賞された田中耕一さんの功績も入るのですが)により、この解析が飛躍的に進むようになりました。

MCBIは経済産業省の国家的研究施設である「産業総合技術研究所」の中に居を構え、日本でも指折りのプロテオーム解析機器を保有しています。

我々にとってこのプロジェクトで福祉村病院長寿医学研究所の柱の一つであるブレインバンクの凍結脳を

最も有効に認知症の診断・治療法の

開発に活用できると考えています。すでに我々の発案で、他では解析されていない脈絡叢と言う髄液を産生する部位での解析が進んでいます。この解析では血液・髄液・脳組織での物質のやり取りにとつての貴重な情報が得られ、それがアルツハイマー病の治療法に重要な情報をもたらす可能性が期待されています。

また筑波大学を中心に現在、血液でのアルツハイマー病の診断マーカーになる候補が絞りだされており、今後は福祉村病院の患者様の血液で実際にその診断的な意義があるのかを検討する計画もあります(勿論、倫理委員会の承認・ご本人・ご家族の了解の下)。これらの研究が進めばアルツハイマー病を中心とした診断法・治療法に対して必ず貴重な貢献ができるものと確信しています。



さわらび誌 新企画紹介



さわらび会の病院、各施設には約八〇〇名もの職員が働いています。

そのため同じさわらび会に働いても病院や施設あるいは部署などが違うだけで、まったく顔や名前も知らず、当然言葉を交わすことなく、その人の考えや趣味なども知らず過ぎてしまうことがしばしばあります。さわらび誌発行の重要な目的のひとつに、このようなことを解消するねらいがあります。また同じような目的で、職員の一人ひとりを対象に病院や各施設では「朝の言葉」を行っています。

さわらび会の職員全員が、今以上に心をひとつに医療と福祉を患者様や利用者様に提供できるように今回3つの新しい企画を始めることになりました。

①「私の働く喜び」作文コンクール

職員から「働く喜び」や「仕事の楽しさ」についての作文を募集し、素晴らしい作文についてはさわらび誌やホームページに掲載し、広く皆さんに紹介

【三月十日〆切 四月号に掲載】

みんなで作った！ 発表した！！

珠藻荘の創作紙芝居



珠

藻荘では創作紙芝居づくりを行い、昨年の福祉村文化祭や施設のクリスマス会、そして冬休みにしろがねの学童保育を利用されるみなさんに発表を行うことができました。

この紙芝居は、青年団やおやこ劇場で「自転車の紙芝居屋さん」として活動している珠藻荘の職員が自身の活動を施設で紹介したところ、一人ひとりのできる作業を結果して、制作から発表まで力を合わせて行うということになり、昨年三月に取り組みがスタートしました。

また、元は珠藻荘の利用者でしたが努力を重ね、現在は職員として働いている方も参加し、この二人の職員と多くの利用者の方々がこの計画に参加されました。

紙芝居のタイトルは「ぼくタイム



● 学童保育のみなさんに見ていただきました。

トラベルしちゃった」です。内容は、小学生の「たかし」が市電に乗ったら昭和三十年代の豊橋にタイムスリップしてしまい、そこであたたかな家族と触れ合うという物語です。

重度の障害により紙芝居を読むことが苦手な方には色塗りを手伝っていただきました。みなさん好きな色を塗られるため、シーンによって服装や顔の色が変わってしまいましたが、それも楽しさのひとつとしてできるだけ残しました。七ヶ月に及んだ制作期間では下数名の方が色塗りに参

加され、完成した一枚の紙芝居はみなさんの想いのこもった暖かなものになりました。

さらに、紙芝居の読みは利用者の方々に任せました。人前で話すことが苦手な方も迫真の演技で読まれ、色塗り担当の方々も楽しく聞き入っております。

施設での生活は入浴や食事の時間がだいたい決まっています。限られた時間の中で一人ひとりができることを協力し合い、一つの事を成し遂げたことは、私たち施設職員にとっても大きな感動でした。

第一作日となった「ぼくタイムトラベルしちゃった」は、今後も保育園や小中学校、福祉施設など、機会があれば出向いて行えたらと考えています。また、周辺地域の祭りなどでも地域の皆様との交流に役立てられたらと思います。

ストーリーや上映時間など第二作目の案はまだ決まっておりませんが、より利用者の皆さんが協力して達成感を味わえる原案にしていきたいと思えます。
(井上)

2 みんなの幸せフォトコンテスト

職員やご利用者や広く一般の皆様から、さわらび会関係の行事、介護場面などの笑顔やふれあいの様子の写真を募集し、優秀な作品については、さわらび誌やホームページに掲載し、広く皆さんに紹介

【四月十日・十月十日/切

五月号・十二月号に掲載】

3 さわらび会のわーりレコーラム

さわらび会の職員が日頃自分が考えている医療や福祉などについてレコーラム形式で毎月一人さわらび誌に発表

【今月号より掲載 P15】

◆施設長異動のお知らせ

●異動

知的障害者更生施設あかね荘

施設長 菊池 伸

(前明日香施設長)

●新任

知的障害者授産施設明日香

施設長 村田 智

(元さわらび荘施設長)

●懲戒解雇

知的障害者更生施設あかね荘

施設長 安形 健郎

地域の皆さんの要望に

二四時間三六五日応じます

あかね荘障害者生活支援センター

あ

かね荘は、田原市と豊橋市それぞれより委託を受け、障害者生活支援センターを各市で運営しています。

いずれのセンターでも、いつでも要望に対応出来るように、三四時間三六五日職員が常駐する体制を整えています。それは、年末年始など的大型連休でも変わりません。今回は、各センターの年末年始を紹介します。

田原市では

田原市から委託されている障害者生活支援センターでは、養護学校の冬休みなど、長期休暇におけるお子さんへの対応に関する相談が多々あります。障害を持つお子さんの中には、家で保護者の帰りを待っていることが難しく、三六五日だけが見守る必要のある方もいます。そのようなご家族の皆さんからのご要望に応え、年末年始にセンターを開き、

■ 児童宿泊体験 小・中学生対象

(二月二五・二六日 一〇名参加)

■ 一八歳以上宿泊体験

(二月二八・二九日 五名参加)

■ 強度行動障害児童の方の宿泊体験

(二月二二日 一名参加)

を行いました。児童宿泊体験は開設以来実施し一〇回目を迎えました。

初めて参加された時は、夜中まで

お母さんを慕い泣き続けていたお子さんも回を重ねるたびにたくましくなり、今では宿泊体験を楽しみにされるようになりました。お子さんの成長と共に、ご家族の皆さんの休息の時間もとれていくようです。

また、共働きのご両親や重度の障害をお持ちのご家族の療育相談等、宿泊体験を通して様々な相談にお応えしています。

豊橋市では

豊橋市のあかね荘障害者生活支援センターでは、一人暮らしをしている障害をもつ方を対象に、毎年第一福祉コンビニに宿泊して頂き、大みそかや正月を共に過ごしています。

今回はのべ四名の方が利用されました。大みそかには紅白歌合戦を観て、お正月にはおせち料理やお雑煮を皆さんで作って過ごしました。お酒を楽しんでいる方もいました。

ひとりほつちの正月はさみしいものです。毎年お正月は福祉コンビニで過ごすことを楽しみにしている方がたくさんいます。

今後も、地域のみなさんのご要望にいつでもお応えできるような「支援」を行っていきたくと考えております。

(池川)



●子どもたちみんなで朝食作り



●夕食後のひととき

お問い合わせ先

あかね荘障害者生活支援センター

〇五三二一三二八―九〇九〇

田原市障害者生活支援センター

〇五三二一四五―三二八二八

野依小学校との交流会

一九九〇年頃から野依小学校四年の生徒さんとの交流会が始まり、毎年たくさんのお友達が若菜荘に元気を運んでくれています。

少人数のグループで交流したり、小学校に出掛け一緒に陶芸作品を作ったりしました。今年度は、クリスマスツリーを作り、けん玉や折り紙で遊び、最後に「ふるさと」を一緒に歌い、楽しい時間を過ごすことができました。



今年もお体にお気を付けてよいお年をとおくってください。



●子どもたちがクリスマスツリーを作ってプレゼントしてくれました。

新年には、子ども達から年賀状が届き、入所者の方は「嬉しいね」「覚えていてくれたんだね」と喜んでいました。

この交流会がきっかけとなり、その後も手紙を交換しながら交流を続け、成人となり「対」の大人の関係を築いた方もいらっしゃるようです。

一回の出会いから、色々な繋がりが広がります。地域の子供がお年寄りや出会い、ふれ合う時間をこれからも大切にしたい一人でも、また、遊びにいらってもいいかな」と思ってもらえる様にできたらと思います。

(金子)

イオングループのみなさま ありがとうございます

珠藻荘では日頃からお世話になっているボランテイアの方などを招待し、十二月にクリスマス忘年会が行われました。その席で、ジャスコ豊橋南店様から液晶テレビのご寄付を頂きました。

当日はプレゼントを持った三人のサンタさんがおみえになり、素敵なプレゼントを頂くとともに、クリスマス忘年会と一緒に楽しんでいって下さいました。

このようなジャスコ豊橋南店様からのプレゼントは今年で八回目となり、これまでに頂いた物はどれも大切に使用させていただいています。

そしてさらに、より多くの方々に笑顔を届けたい」ということで、今年には珠藻荘だけではなく、明日香とあかね荘にもクリスマスプレゼントのご寄付をいただきました。

明日香ではホテルシーパレスリゾートで開催されたクリスマス忘年会の途中、真っ暗になった会場にジャス



コのサンタさんが突然登場したので「サンタさんが来た!!」と会場は大盛り上がり。たくさんのお友達が来てくれて下さり、利用者のおみなさんも最高の笑顔で「ありがとうございます」とおっしゃっていました。

また、あかね荘では洗濯機を頂き「自分でできることは自分でやりたい」と希望される方たちが毎日洗濯に使っています。

イオングループのみなさま、本当にありがとうございました。(石田)



●明日香のクリスマス忘年会に、かけつけてくれました。

楽しいよ!

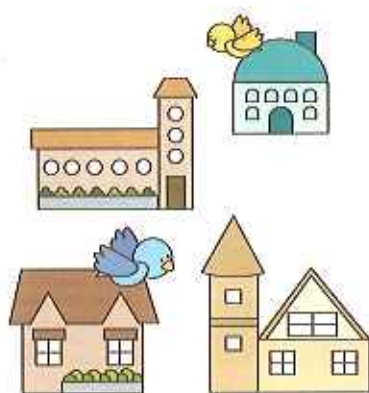
介護の仕事



介護の仕事は辛い？

昨

年、訪問介護大手のコムスンが厚生労働省から介護サービス事業所の新規及び更新指定不許可処分を受け、国内を「コムスンショック」が駆け巡りました。さらに低賃金の報道ばかりが目立ち、介護の仕事イコール辛いというマイナスイメージが先行してしまっているようです。さて、実際私たちはどのように辛いだけの仕事をしているのでしょうか。そこで今回は、介護という仕事の中での貴重な体験、出会い、厳しさ、深く考えさせられたことなどを、さわらび会の若手職員に語ってもらいました。その一部を紹介します。



特別養護老人ホームさわらび荘

杉浦麻衣子

この仕事を始めて二年日になります。仕事で落ち込んだとき、お年寄りの方は分かるようで、優しくなぐさめてくれたり、笑顔で話しかけてくれるので、こっちもうれしくなります。私が話しかけると、楽しく話してくれます。何かやるたびに「ありがとうございます」と言ってくれたとき、私の名前を覚えて呼んでくれたときが、介護の仕事が楽しいと思える時です。

特別養護老人ホーム第二さわらび荘

堀内まどか

介護福祉士になりたいと思っただのは中学の時でした。高校卒業後、他の仕事を経て、福祉の道へすすみました。

この仕事は大変だとよく耳にしますが、つらさのなかにたくさんの方の幸せ、楽しさがあります。そして私にとっての宝物は、笑顔です。お年寄りの方が見せる

特別養護老人ホームさわらび荘

鈴木啓嗣

認知症の方、障害を持っている方の自分で出来ることは自分でやろうと、牛懸命に頑張っている姿、そのような姿は今までさわらび荘に入社するまではほとんど目にすることがなかった光景で、だから介護を必要とされている人たちの少しでも支えになれたらと思います。毎日仕事に取り組んでいます。

高齢社会に必要なとされている介護の仕事についていることは、知識と経験を身につけることのできるいい機会なため、これからの未来につながる仕事だと考えています。

笑顔は本当に、関わる人たちを幸せにします。

まだまだ未熟者ですが、この一年で感じた事は、介護の仕事は、自分も一緒に成長していくことができ、そして何より周りにいるすべての人を優しい気持ちにさせる、そんな不思議な力を持つ仕事だということです。

特別養護老人ホームさわらび荘

加藤晃之

介護とは、精神的、肉体的にも成長できる仕事だと思っています。働くことにより実感しています。それは、思いやり、優しさ、あいさつ、信頼、笑顔というすべての大切さを、お年寄りの方から教えて頂いたことです。

私は、少しでもお年寄りが穏やかな生活を送れるようにお手伝いしていきたいと思えます。確かに介護の仕事とは、大変なイメージもありますが、それ以上に、お年寄りの笑顔や「ありがとう」の何気ない一言に触れるたびに、また頑張ろうとほげみになっています。

こうしてお年寄り中心で物事を考えられるのも、周りで支えてくれるスタッフがいるからです。すべての方に感謝をし、日々仕事に励み福祉に貢献していきたいと思っております。

福祉村病院

山本弓佳

私には、二歳の子ともがいます。福祉村保育園に通わせて頂いています。職場に保育園があることは、働く女性にとつて、とても助かります。一日の内容がとても充実しており、行事が多く子ども保育園が好きで、わたしも安心して働くことができそうです。思うように働くことが出来なときもありますが、仕事を続けることが出来るのもこの設備のおかげで、日々感謝しています。患者様にもただの介護する人と思われぬように、必要な存在になりたいと日々思っています。



お金では買えない

介護の楽しさ

世の中には販売業、製造業等、様々な仕事があります。どの仕事もなくてはならない仕事です。なかでも介護の仕事は、直接人と肌でふれあい、人を助ける仕事です。決して楽なものではありません。しかし、人を喜ばせることのできる素晴らしい仕事です。利用者の方が喜んでくださり、心からありがとうと言ってもらえた時は「自分が必要とされている」「人の役に立てた」という実感が湧いて、介護の仕事をしていて本当に良かったと思える瞬間なのです。この体験は、いくらお金を払っても、得ることとは出来ません。そしてそういう場面をたくさん経験していくことで、介護の仕事は大変楽しいものとなり、利用者の方も私たちが生き生きと生活してゆけるのではないのでしょうか。

これから介護職を目指す方、

また、地域の方々にもこの仕事の醍醐味をもっと伝えてゆきたいものです。

日本は現在、全世界でも類をみないスピードで高齢化が進んでいます。それに伴い要介護状態の方も増えています。今後ますます介護の仕事の需要は高まっていくことが予想されます。若手職員からは、「現在の日本を作っていたいただいた方々の為にお役に立ちたい」「自分で選んだ仕事だから頑張りたい」「もっと資格を取りたい」など前向きな意見が数多く寄せられています。これからも若くみずみずしい感性を大切にして経験を重ね、将来を担ってほしいと思います。

(中西)





山

FI DRIVER SAKON YAMAMOTO

本

シーズンオフインタビュー
二〇〇七年シーズンを振り返って

左近 昨シーズンは、GP2でスペインのバルセロナに拠点を置くBCNコンペティションで走っていましたが、スパイカーでF1に復帰して最初に感じたのは、イギリス人とはやり易い、ということでした。GP2とF1の違いもあるとは思いますが、スパイカーは、前身のジョーダン・グランプリ・チームがイギリスベースのチームで、初めての日本GPで走った時と仕事の進め方も同じでしたから、動きやすかったです。

昨年七戦に参戦しましたが、自己採点は何点を付けますか？

左近 自分なりに全力は尽くしたので百点とりたいところですが、うまくいかないこともあったので七〇点かな(笑)。達成感はちょっと低いですね。一年間を、冬のテストからしっかりと走って戦えるなら話しは別だけれど、一七戦のうちの七戦ですから半分以下のレースしかできていない。それを考えると達成感としては五〇%くらいだと思います。

七戦を戦って最も印象深かったのは？

左近 始めて走ったベルギーGPのスパ・フ



左近

「まだまだ
成長できる」

「シーズンオフインタビュー」

ランコルシヤンを走れたことです。レース自体は、金曜日と土曜日にブレイキトラブルもあって悔しい思いをしましたが、F1ドライバーの誰もが、最もチャレンジングなコースに挙げるスバを走れたのはよかったです。

また、宮上で行われた日本GPでは、環境が悪く、ベストリザルト（二位）を記録できたのはよかったです。

今後の抱負をお願いします。

左近 楽なシーズンではなかったけれど、いろいろ経験を積んで成長できたと思います。ですが、乗れた距離があまりに少なかったですね。シーズンオフのテストから乗り始めて、十分テストをしてから開幕を迎えられれば、違う結果になっていたと思います。

これは一昨年と同じ状況でしたが、それでもスーパーアグリに乗っていた時と比べると成長したと思います。継続して続けていければ、まだまだ成長できると思います。

ファンの皆さんにひとこと

左近 昨年も皆さんからの御声援のおかげで、激動の一年を無事に過ごす事ができました。まだまだ今年度の体制がはつきりしていませんが、精一杯頑張りますので、これからも応援よろしくお願いします。

俳句 浪 漫

直筆の書で
季節を彩る

シニゲーム施設長・東京大学客員研究員
金井 芳之



格別信心深い訳でもないのだが、
ちよつとした心境の変化あつてか、昨
年へ今年と元旦に明治神宮に初詣で
している。昨年は読みが甘く神社に
到達してから参拝が終わるまで実
に二時間半も掛かつてしまった。拜殿
に至るまで、まるで牛車のように、参
道に敷き詰めてある玉砂利を心地
よく踏む余裕すら無かつた。今年
家を少し早く出たせいで、参道で停
滞している時間も少なく、木殿に進
むリズムも快適で玉砂利と多種多
様の履物で奏でられる韻律も初々し
く、元旦ならではの神々しい時を過
ごすことが出来た。



●明治神宮の大鳥居

玉砂利の
合唱を聴く
初詣



●本殿入り口の神門

やわらび日記

12月19日・12月16日・12月15日

■福祉村病院・シニゲーム
社会福祉法人やわらびの福祉事業部(理事)長島出典
「介護サービスは報い」公開制度に基づく活動
の調査(病院)

19日
東京大学大学院イノベーション工学研究センター
「知能について」の講演(全行)

20日
「介護サービスは報い」公開制度に基づく活動
の調査(シニゲーム)

26日
「介護サービスは報い」公開制度に基づく活動
の調査(シニゲーム)

11月8日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月4日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

11月18日
シニゲーム特別会
施設長会(理事)長島出典

1月10日
第3回健康力介護保険事業推進委員会(山
本施設長、巴城市役所)
認定審査会(長坂、市役所)
浜公園工打合せ(山本施設長・浦野・
西崎)

14日
平成19年度ユニットケアセミナー(松田
京子、15日)
全国老健協正副会長長島芳之(山本施設
長、生)

12月18日
巴城市役所にて進路相談会
クリスマス同年会
大掃除
防炎機検点作訓練
餅つき

12月18日
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

12月18日
餅つき
新年祝賀会
相模支障専門員研修(施設長)
餅つき

自閉症に

ついて学ぶ

あかね荘内職員研修を実施

知的障害者援護施設あかね荘では近年、利用者の障害の重度化がすすみ、症状も多様化しています。そういった中で適切な支援を行うには、もっと専門的な知識が必要ではないかという意見が出てきました。そのため、職員研修を企画しました。

研修第一回目として、当施設では自閉症の利用者が増加し、対応困難事例も増えているため、「自閉症」をテーマにしました。講師は元日本自閉症協会愛知県支部長であり、お父さんが明石香利用者である濱田徹哉氏が引き受けて下さいました。全四回にわたる講義の内容を紹介します。

●自閉症とは？

まず、自閉症は、脳の障害です。原因はまだ確定されていませんが、中枢神経系の働きに問題があり、情報伝達がスムーズにいかないことに

よる広汎な領域における発達の違いがみと考えられています。一万人に三〇〜六〇人の割合で存在します。

●自閉症の特徴

自閉症の人には、次のような特徴が、様々な程度の組み合わせて見られます。

- 対人関係の困難さ
周囲の人と共感的な関係を築くことが大変困難
- コミュニケーションの困難さ
言葉を正しく使えなかったり、オウム返しをしたり、一方的に話す
- 行動・動作の特徴
手をひらひらさせるなど反復的な動作を繰り返す
- 活動や興味の範囲が狭い
物を一列に並べたり、水を流せばなしにして水に触れることなどに没頭する
- 変化に対する不安や抵抗
物を置く位置、道順、手順、スケジュールなど決まったやり方にこだわりがあり、変化に対して抵抗をする

●想像力が弱い

人の気持ちを察したり、場の雰囲気を読むのが苦手

●アンバランスな感覚

触覚、味覚、痛覚、嗅覚などが極度に過敏だったり、鈍かったりする

●アンバランスな能力

一部の方は、芸術面や記憶力、計算能力などに特殊な才能を発揮する

●自閉症者への支援

自閉症の方にわかりやすいように環境を整えることが、安定した生活へとつながります。例えば、言葉が苦手な人には写真や絵などを用いる。課題を与える際は、具体的な数量を言うようにする。声を掛けるのも、

急に肩を叩いて呼び止めるのではなく、その人の名前を呼ぶようにすることが大切です。

最後には自身も自閉症のお子さんを持つ親としての思いを語って下さり、有意義な研修を終えることが出来ました。私たちもこうした生の声を胸に、暖かい支援が出来るよう努めるとともに、研修の機会を増やして専門知識を深めてゆきたいと思えます。

(中陳)

●講師紹介

濱田氏の経歴

平成五年四月

社団法人日本自閉症協会愛知県

支部長に就任

平成一九年四月

上記役職を退任し同顧問に就任

現在

愛知県心身障害者福祉団体連絡

協議会副会長

愛知県特別支援教育推進連盟

理事



●さらなる勉強のために濱田氏より冊子を寄付いただきました





福祉村病院 副院長
伊刈 弘之



第二十六番金剛頂寺のお参りを終えて宿泊地のかんぼの宿へ。今は無くなってしまったが、以前には室戸岬の近くにかんぼの宿があった。その宿で木目込人形の作品展が開かれていた。木を彫って布を貼り付けるものだ。母はてまり型の木目込人形に見入っていた。

木目込人形

作品展

いのちの森多摩会



翌日は第二十七番竹林山神峯寺へ。第二十六番

金剛頂寺からは三十キロ、徒歩で九時間、車でも一時間三十分かかる。「土佐の関所」と言われている神峯寺は六三三メートルの塩屋ヶ森の南腹にある。この寺は歴史が古く、神功皇后が三韓征伐の折に戦勝を祈って諸神を祀ったのが開基とされている。

杉木立の険しい山道を歩く。やっと境内に入ると手入れの行き届いた庭園がある。美しい。疲れを忘れる。さらに百五十段の石段を登り、老樹におおわれた本堂と大師堂へ。帰りの急な石段は降りるのが恐いくらいだ。母は一段ずつゆっくりと、子供たちは駆け下りていく。

クリスマス

ビデオレター届く

豊橋旭幼稚園より年長児による「イエスキリスト生誕劇」のビデオと園児達からのクリスマスメッセージが若菜荘に届きました。

園児達の元気な声と笑顔を頂き、入居者の方々は、「暖かい気持ちになるね」「元気をもらったね」と嬉しそうに話し、お礼に動物の折り紙を折って、ありがとうの気持ちを送りました。



● お礼の折り紙を折る入居者の方々



さわらび会後援会 寄附ご芳名

H19・12・15～H20・1・14

- 市内小池町七五 貳萬圓
- 坂神たず氏 貳萬圓
- 市内牧野町九〇 伍千圓
- 小松ウメ氏 伍千圓
- 市内入舟町二 貳萬圓
- 藤三恵菜品 貳萬圓
- 市内大栗米町宇富士見八〇四一 壹萬圓
- 徳松谷建設 伍千圓
- 市内小池町三六一 伍千圓
- 共和印刷機 伍千圓
- 市内高塚町神田六八 伍千圓
- 川京敏明氏 伍千圓
- 市内中岩山丁目 伍千圓
- 白井良治氏 壹千圓
- 市内弥生町西豊和九一九 壹萬圓
- 林昭氏 壹萬圓
- 市内登町三〇 壹萬圓
- 株中野新松商店 壹萬圓
- 市内瓜郷町前川五〇一 壹萬圓
- 鈴木弘生氏 壹萬圓
- 市内門屋町一五一五 壹萬圓
- 株スズケン 壹萬圓
- 市内東田町一五四 壹萬圓
- 濱竹田商店 壹萬圓
- 市内飯村北二丁目二六一一六 壹萬圓
- 南滝川器械店 壹萬圓
- 市内東脇三丁目一七一七 壹萬圓
- 森田山利子氏 壹萬圓
- 市内白河町一〇〇 壹萬圓
- 中部ガス㈱ 壹萬圓
- 市内神野埠頭町二 壹萬圓
- 神野臨海線 壹萬圓
- 市内東新町三一四 壹萬圓
- 徳日医工新和 壹萬圓
- 市内雲谷町字ハシズメ七一九 六萬圓
- 近藤日弘氏 六萬圓
- 市内野依町山中一九一四 四万圓
- 福祉村病院職員有志 四万圓
- 匿名希望氏 壹万圓
- 匿名希望氏 壹万圓
- 匿名希望氏 貳千圓

匿名希望氏 壹萬圓
匿名希望氏 壹萬圓
匿名希望氏 壹萬圓
その他匿名希望多数の方より
ご寄附頂きました。
計 壹百貳拾七萬貳千圓

現在までに「ご寄附いただきまし
た金額は」
八億零千九百四拾五圓
六千四百零拾圓

募金方法(インド福祉村)

振込先
郵便振替・郵便振込 口座番号
〇〇八三〇一〇一八五〇〇八
インド福祉村協会
〒運絡先 野老老人ホーム若菜荘
☆四八一一一三八まで

インド福祉村協会 寄附ご芳名

H19・12・15～H20・1・14

- 匿名希望市中区新栄一七七一 二
 - 東海労働金庫 四千壹百圓
 - 静岡県浜松市東区千山一 一〇一
 - 浜松医科大学硬式テニス部 伍萬圓
 - 静岡県浜松市北区豊岡町二二 参千圓
 - 浜松市立豊岡幼稚園 参千圓
 - 名古屋市中区昭和区山花町五〇 参千圓
 - 医療法人 生寿会 参千圓
 - 理事長 酒井宏氏 伍萬圓
 - 春日井市大子山西一 二二
 - 田中暢彦氏 伍千圓
 - 名古屋市中区橋区鬼子殿 九一 二
 - 中川三三代氏 伍千圓
 - 豊明市西川町笹原一 一六
 - 奥田恵子氏 参萬圓
- 計 壹拾四萬七千壹百圓

お礼コーナー

ありがとうございます

※印は豊橋善業銀行を満して

- ジャスコ豊橋南店様
- 液晶テレビ寄贈 (株若菜荘)
- クリスマスケーキ寄贈(明日香)
- 洗濯機寄贈(あかね荘)
- ナカノフドー建設機様
- クリスマスケーキ寄贈
- (株若菜荘・しろがね・明日香
- 若菜荘・第一さわらび荘
- あかね荘・さわらび荘
- 神藤製麺機様
- 年越しそば寄贈(全施設)
- 金子幸一様
- 米・サニーレタス寄贈(株若菜荘・若菜荘・あかね荘)
- 豊橋善業銀行様
- カレンダー寄贈(株若菜荘)
- 愛知県地域婦人団体連絡協議会様
- 純粋物せつけん寄贈(株若菜荘・あかね荘)
- ワルツ様
- のししち寄贈(第一さわらび・あかね荘)
- 旭幼稚園様
- クリスマススピテオレター寄贈(若菜荘)
- 山本取広様
- みかん寄贈(あかね荘)
- 須松喜屋様
- クリスマスケーキ寄贈(あかね荘)
- 大和田和恵様
- 洗剤寄贈(福祉村病院)

さわらび会のわ Vol.1

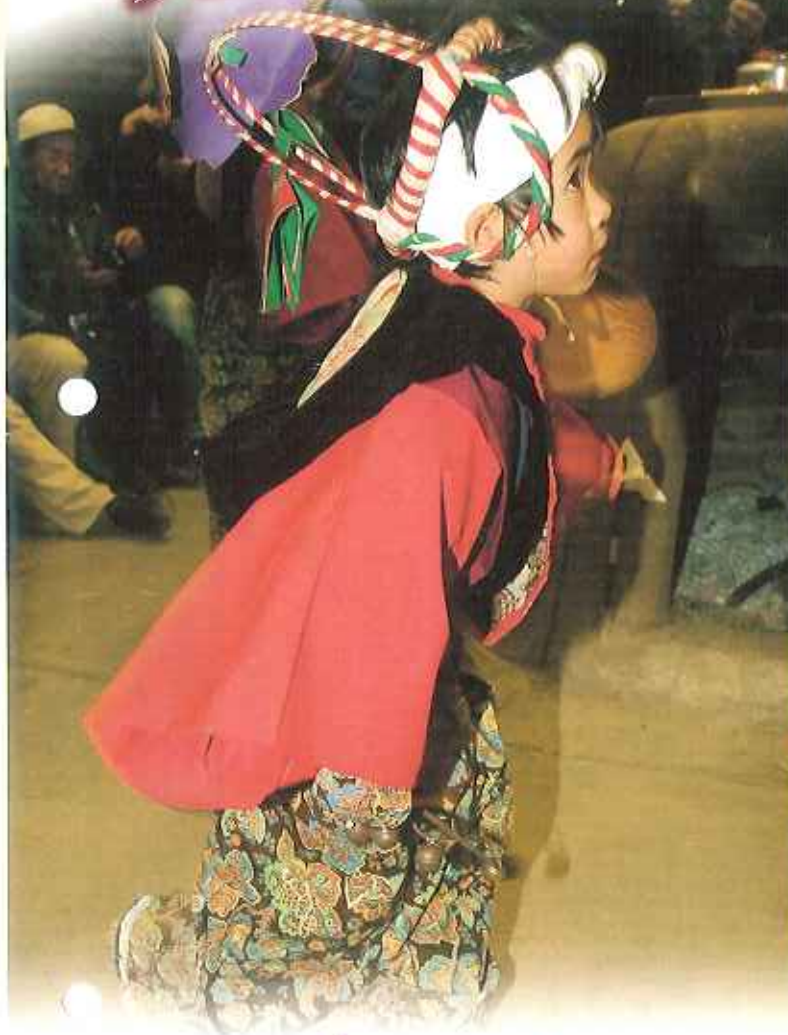
軽費老人ホーム若菜荘 施設長
武田 和敏

出場するチームを育てるお手伝いをする事です。
私はその手始めとして、昨年、東三河のサッカー情報を発信するホームページを立ち上げました。野球に比べ、サッカーの情報が少ないのです。
昨年、東三河から始めての「リーガー」が誕生しました。先月その選手が、シーズンオフとはいえ忙しいスケジュールを調整し東三河の高校や少年団などを訪問してくれました。また、今年の高校サッカー選手権で準優勝した藤枝東の一年生 GK は豊橋の高師台中学の出身です。東三河にも良い選手は沢山いるのですが、県外や名古屋、西三河などの高校に進学してしまします。東三河を強くするためにはその流れを断ち切り魅力ある東三河、魅力あるチーム作りが不可欠です。私は仕事やサッカーなどの取り組みを通じ、東三河の地域の発展に少しでも貢献できればと考えています。
今回は、福祉村病院放射線科 長 川合宏始さんです。

誰もが幸福を望みますが、それを実感することにおいて人間は鈍感なような気がします。私は、自分の出来ることで人の役に立っていると感じられる時こそ心が満ち足りて幸せを感じると思います。
ただ、人生には困難なことが付き物で、なかなか思うようにならないことも多くあります。しかし、その困難が大きければ大きいほど乗り越えることが出来たときには、表現に困ってしまうほどの幸福を実感することが出来るでしょう。
私の仕事は、福祉を通じ、みんなの幸せを実現することだと思っています。そのことは、私にとっての使命だと思っていますが、私にはそのこと以外にも夢があります。それは、この東三河からサッカーの全国大会に



デーホヘ テホヘ 鬼が舞い 花が舞う



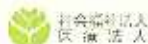
みんなの力でみんなの幸せを

2008年2月1日発行 早蕨 第418号

(昭和62年2月1日第三種郵便物認可)

充実した医療と福祉

- 特別養護老人ホーム さわらび荘
☎ (0532) 54-3501
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
- ケアハウスカサ デ ローザ
☎ (0532) 37-1209
- 昼食老人ホーム 若葉荘
☎ (0532) 48-1138
- 障害者支援施設 珠蔭荘
☎ (0532) 47-1050
- 知的障害者更生施設 あかね荘
☎ (0532) 48-2825
- 福祉村病院
☎ (0532) 46-7511
- 知的障害者授産施設 明日香
☎ (0532) 46-6579
- 福祉村地区福祉サービス事業所 しろがね
☎ (0532) 48-1032
- 福祉コンビニ (東雲町)
☎ (0532) 69-5666
- 第二福祉コンビニ弥生
☎ (0532) 38-9090
- さわらび会障害者居宅介護事業所 田原
☎ (0531) 24-0722
- 福祉村老人保健施設 シュゲム
☎ (0532) 46-7501
- 田原市障害者生活支援センター (市営丸)
☎ (0531) 45-3828



さわらび会

編集責任者：武田利敏 印刷：共和印刷所 定価：300円

■表紙・裏表紙作品：東栄町下粟城地区花祭り

編集後記

たばこを吸わず、運動し、酒を適度に飲み、野菜と果物を毎日食べるという四つの生活習慣を守ると、全く守らない場合より比べて、十四年間長生きできる可能性になると、英ケンブリッジ大などの研究チームが米医学誌に発表しました。これは、英国で約二万人を調査した結果で、健康に良い要因の相乗効果が明らかになったのは珍しいとのことですが、私にはこの四つの生活習慣を守ることは難しそうです。健康で長生きをしたいと多くの方が望み、そのためにいろいろな健康法に挑戦しますが、肩唾もの健康法も数多くあるようです。氾濫する情報の中で本物を見極める確かな目が必要です。

ね。(武川)